

## 『非常用食品を使った災害時のメニュー』コンテストに入賞した皆様のアンケート結果

(学外の方のみ実施)

回答者数: 11名

### (1) コンテストを何で知りましたか?

大学のホームページ: 1名

ポスター・チラシ: 2名 (ご覧になった場所: 区役所 1名、学校 1名)

紹介: 8名 (先生5名、コープあいち3名)

### (2) コンテストに応募した理由

- ・コープ愛知で7年前から防災の学習をしたり、災害時の食事についてメニュー(レシピ)を考えてきた。積み重ねてきたことを再確認したく応募した。
- ・防災に関して興味があり、その時の食事に対してどのような方法があるかと思い、自分なりに考えてみたいと思って応募しました。
- ・東日本大震災、コープあいちでも非常食、備蓄食品を使った料理について組合員の話題になっており、メニュー、レシピ提案などしていました。その時にちょうど、コープあいちの事務局から、貴校のHPの案内のお知らせがあり、応募しました。
- ・団体の企画で災害時のクッキングのメニュー提案がありメニュー作成をした。そのメニューがコンテストの内容と合っていたので応募しました。
- ・3.11以降震災関連の報道を見て、災害時に食するものは画一的なものしかない(炭水化物に片よったりなど)ということを知りました。乾燥野菜を使えば普段から保存(ストック)もできるのでと思いチャレンジしてみました。
- ・家庭部で東北に送るためにハートのキルトを部活で作っています。先生から聞いた時に料理の面でも何か私たちに役に立てることがあればと色々考えてみました。
- ・学校の先生にすすめられた? ため。
- ・先生にすすめられて応募しました。
- ・大震災の後、「もし私たちもこんなふうになったら・・・」と思い、少しずつですがいろいろと自分で生活のしかたとかを学んできました。しかし、このコンテストに参加して、また1つ災害時の事を学ぼうと思い、応募しました。
- ・私たちも被災地のことを思って、参加しました。
- ・防災教育に取り組んでいるため、参加してみようと思った。

### (3) 今回の企画内容についてのご意見・ご感想

- ・災害時の食の大切さが、少しでもまわりの方に伝わることを願っています。又、学生さんの応募があり、災害時の食事を若いパワーで、力強いものにして頂けるのでは・・・と感じました。いろいろお世話になりありがとうございました。
- ・学園祭とあわせて行うことにより、よりたくさんの方にこの企画を知っていただくことができよかったですと思いました。そしていろいろな防災の時の食事があることもわかり大変参考になりました。
- ・高校生、大学生のみなさんと、食を通じて交流ができて楽しかったです。また、大学の調理室、大学祭といった、最近の私たちに縁のないところにお邪魔できて、刺激になりました。参加者のみなさんのメニューから視点の違う災害時メニューを勉強できました。ありがとうございました。
- ・東日本大震災があり、次は東海大地震と言われ、実際に活用できるメニューがあると、災害が起きた場合にとても役立つと思います。日常の備えが必要だと思うので、大勢の人に知ってもらうには、このような学園祭などで開催することはとてもよいことだと思います。
- ・大学生、高校生と多くの若い方達が酸化されていて、私達も刺激になりました。みんなで考えていかなければいけない課題なので、若い方達のアイデアなどが、今後どこかで役立つくれるとうれしいです。
- ・想像以上に楽しかったし、ためになったと思います。当日作るのがとても大変でした。東北の人のためにやろうと思った事なんですけど、参加してみて自分のためになることがたくさんありました。すごくいい企画だし参加してよかったと思いました。
- ・いろんなアイデアがあってとっても楽しかった。
- ・とてもいい内容、企画だったと思います。楽しくやらせてもらいました。
- ・なかなかこういう機会がなかったので良かったと思います。みんないろいろなアイデアでとてもおいしい非常食ができてすごいなあと感じました。災害時の事はなかなか考える機会が本当にないので、またこういう企画があればいいなと思います。
- ・いい企画だと思いました。これからもこの企画を続けてほしいと思っています。
- ・東海・東南海地震にそなえてのたいへん良い企画だと思った。